

稲城市

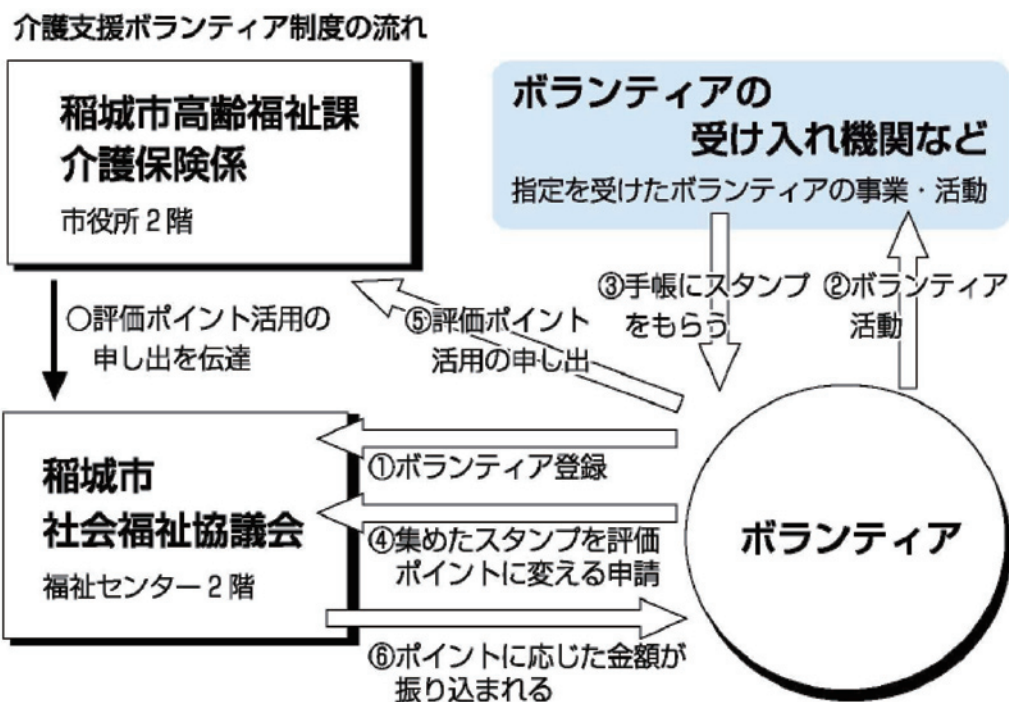
介護支援ボランティア制度



「まだまだ元気。…だから皆の為に！」

稲城市介護支援ボランティア制度の概要①

高齢者の介護支援ボランティア活動実績等を評価したうえでポイントを付与し、その高齢者の申し出により、そのポイントを換金した交付金を交付する制度



稲城市介護支援ボランティア制度の概要②

<制度の目指すところ>

- 1) 高齢者の介護支援ボランティア活動による地域貢献を積極的に奨励・支援する。
- 2) 1) により、高齢者自身の社会参加活動を通じて介護予防を推進する。
- 3) 1) 及び 2) の結果、地域支援事業費、介護給付等の費用を直接的・間接的に抑制する。

稲城市介護支援ボランティア制度の概要③

基本方針

- 高齢者がボランティア精神を尊重し、地域において自らの介護予防を推進するように配慮した運営がなされなければならない。
- 実施に当たっては、個人情報保護に留意しなければならない。
- 運営に当たっては、次の効果を上げることができるよう配慮しなければならない。
 - (1) 地域ケアの推進に不可欠な住民参加に関する認識が高まること。
 - (2) 社会参加活動等に参加する元気な高齢者が増加すること。
 - (3) 要介護高齢者等に対する介護支援ボランティア活動に関心が高まること。
 - (4) 介護給付費等の抑制につながること。

<介護支援ボランティア登録状況>

280名（平成20年9月30日現在） ※平成20年度新規登録者：43名

稲城市介護支援ボランティア制度の概要④

<ボランティアの対象となる事業>

介護支援ボランティア受け入れ機関は、あらかじめ、事業及び活動内容を市長から指定を受ける。

対象：介護保険対象施設、稲城市が委託する地域支援事業、ふれあいセンター、ハンディキャブ、高齢者会食会、その他

<ボランティアの対象となる事業・指定要件>

1. 稲城市内の施設又は場所における活動であること
2. 介護保険事業に関する活動であること
3. ホームヘルプサービスで行うべき業務の代替でないこと
4. 事業所等が本来行うべき業務の代替でないこと
5. 活動の結果、一定の介護予防の効果がみこまれること

稲城市介護支援ボランティア

平成19年5月から具体的なしくみづくりの検討を行い、平成19年9月から平成20年3月まで、「稲城市介護支援ボランティア制度」のモデル事業を実施した。

<目的>

平成20年4月からの本格実施に向けて、
*実施にあたっての課題、改善点等の把握
*事業の効果及び問題点を検証
することを目的とした。

稲城市介護支援ボランティア制度評価委員会にて検討

- ・稲城市介護支援ボランティア制度設計
- ・介護保険地域支援事業の関係の整理
- ・平成19年9月からの実施状況調査のまとめ
- ・稲城市介護支援ボランティア活動の具体的な状況調査
- ・管理機関（稲城市社会福祉協議会）の事業実施状況の報告
- ・稲城市介護支援ボランティアへのアンケート調査

<結果>

- ①地域支援事業 介護予防事業として参加対象者、方法、財源が明確化
- ②想定以上の参加者
- ③積極的に介護支援ボランティア制度を評価する者が多く、事業への期待度も大
- ④介護支援ボランティア活動は、従来のボランティア活動の延長線上、受け入れ機関は円滑に実施
- ⑤介護予防の効果については、継続的にデータ収集、評価を実施

平成20年度から「稲城市介護支援ボランティア制度」を介護保険地域支援事業 介護予防事業として本格実施！！！！

試行的事業の結果(概要)



小物作り等の指導や話し相手 (特別養護老人ホーム・ふれあいセンター)



筋力向上トレーニング教室での見守り・号令等 (老人保健施設など)



デイサービス利用者への配膳・下膳 (ケアハウス)



裁縫ボランティア・洗濯物整理 (特別養護老人ホーム)



活動記録1 スタンプ押印欄
 ※ボランティア受入先担当者は押印し、日付を入れてください。
 ※1時間程度で1スタンプ、1日に活動時間・参加事業数に関わらずスタンプが上限です。

1	2	3	4
付 月 日	付 月 日	付 月 日	付 月 日
		7	8
付 月 日	付 月 日	付 月 日	付 月 日
0		11	12
付 月 日	付 月 日	付 月 日	付 月 日
4		1時間の活動でスタンプが1個押される。10個で1,000ポイントとなり、1,000円と交換(年間上限は5,000円まで)	
付 月 日	付 月 日	付 月 日	付 月 日
8			
付 月 日	付 月 日	付 月 日	付 月 日

福城市介護予防事業

健康に心配なし手帳
 ~介護支援ボランティア手帳~

介護支援ボランティア
 2008

社会福祉法人 福城市社会福祉協議会

Verdy TOKYO
 ©NTVFC

東京ヴェルディは福城市介護予防事業を応援しています。

東京ヴェルディが応援

稲城市介護支援ボランティア制度の 介護予防効果シミュレーション

<稲城市の目標値>

介護支援ボランティア活動参加者について、介護認定率が5%減少する

高齢者人口（10,000人）のうち1%程度（100人）が介護支援ボランティア活動を行うと推定

$$\begin{array}{ccccccc} & \text{(介護支援ボランティア人数)} & & \text{(稲城市の認定率)} & & \text{(設定効果)} & \\ \text{効果人数} & = & 100\text{人} & \times & 13.0\% & \times & 5\% \div & 0.65\text{人} \end{array}$$



制度施行1周年記念

- 稲城市が「稲城市介護支援ボランティア制度クイズ検定」を作成
- 楽しみながら制度を理解できるよう、3択のクイズ形式で、入門レベル（3級問題）、ハイレベル（2級問題）、超難関レベル（1級問題）と、計25問を用意！！

～ヒント～
モデル事業の報告書をよく読むべし!

入門レベル

ハイレベル

超難関レベル

自治体発の都市型施策の提案と実行♪

平成20年9月1日で稲城市介護支援ボランティア制度は2年目となった。全国に先駆けてスタートした制度であるが、概ね順調に進んでおり、話題を呼んでいると言える。

現在、制度施行1周年を記念して、「稲城市介護支援ボランティア制度クイズ検定」を作成したり、本制度を応援してくれる「東京ヴェルディ」との協賛事業を行っている。

高齢者自らが主体的に行う介護支援ボランティア活動により、元気な高齢者を増やしていく。これは、いわば、「地域づくり」であり、介護保険制度上に位置づけたこのような取り組みは始まったばかりである。

今年度は、クオリティの確保をしながら、着実に制度を定着させることを目指していくが、介護予防の効果や地域づくりの効果についても、検討を進め、常に全国に向けて発信を続けていきたい。

<「稲城市介護支援ボランティア制度」に関する問い合わせ先>

稲城市高齢福祉課介護保険係

〒206-8601 東京都稲城市東長沼2111番地 042(378)2111

介護支援ボランティア関連URL

<http://www.city.inagi.tokyo.jp/kurashi/fukushi/kaigohoken/kaigosien/index.html>

第56回日本社会福祉学会全国大会（口頭発表）配付資料
（横浜市立大学・河原智江／稲城市・石田光広）KKK

注）本パンフレットは、学会報告の参考資料とするために、稲城市から公表されている資料及びヒアリングをもとに作成した。（2008.10）